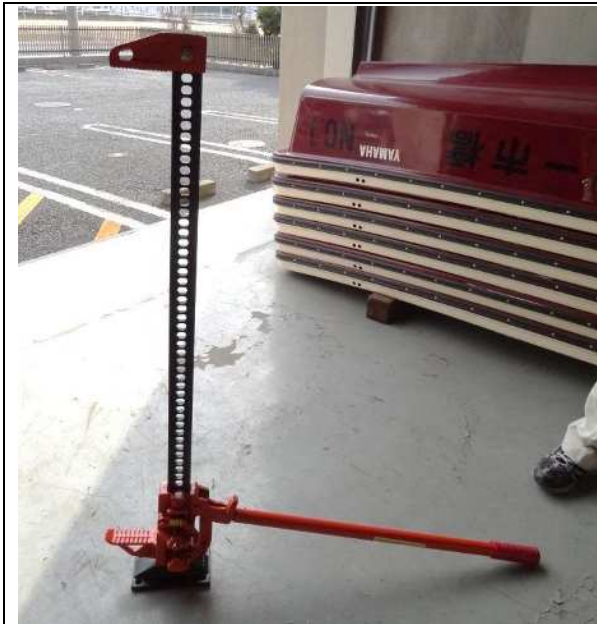


⑱ハイジャッキ（最大使用荷重は 1000 kg）



段ボール箱に収納してあります。



レバーの操作については、手を挟むなどケガに気を付けて下さい。

# ハイジャッキ (HI-JAC) 取扱説明書

ストックNo.E-338



製品No.HJC10

この度は、お買い上げ頂きまして誠に有難うございます。  
取扱説明書をよくお読みになり、有効かつ安全にご使用下さいますようお願い致します。



警告

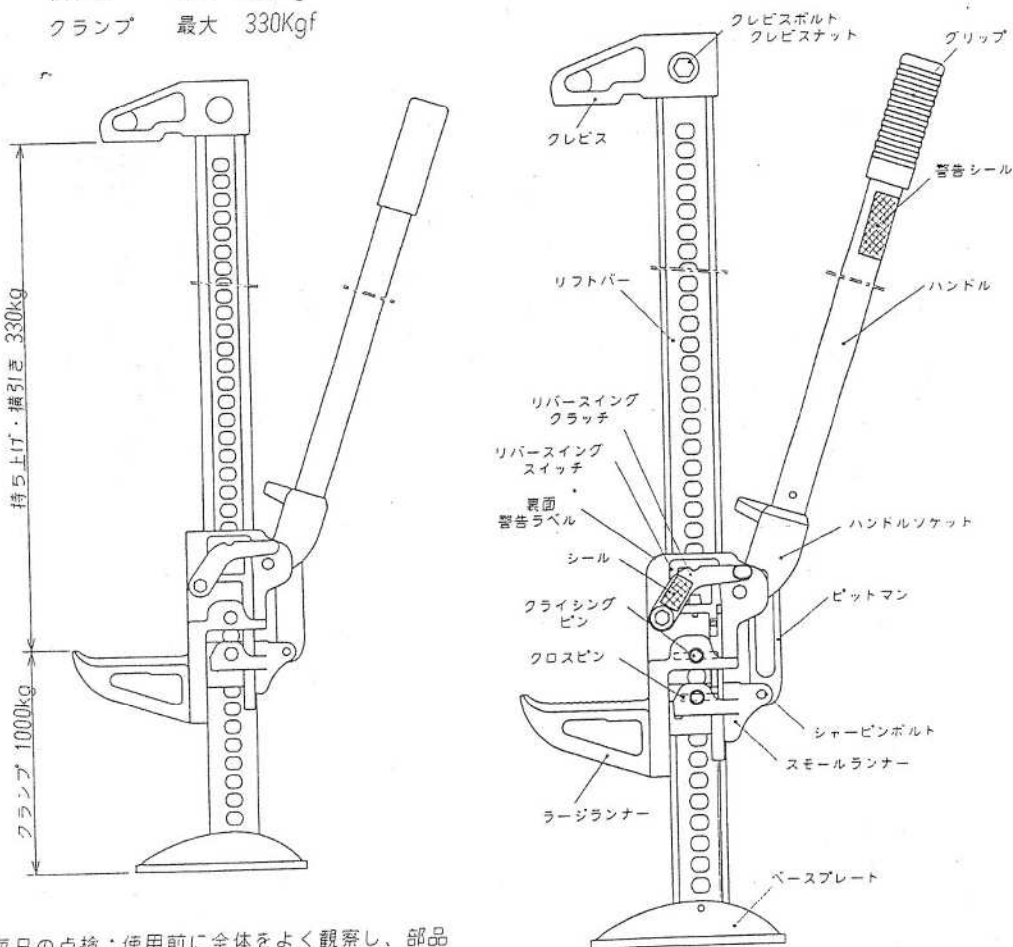
不適切な使用は、取り返しのつかない重大な事故を引き起こし、大怪我を負う可能性があります。

用途：重量物の持ち上げ、横引き、クランプ

能力：持ち上げ 最大 1000Kg

横引き 最大 1000Kg

クランプ 最大 330Kgf



毎日の点検：使用前に全体をよく観察し、部品の破損・磨耗・不足がないかをよく確かめて下さい。



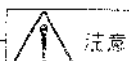
注意

最大使用荷重は1000Kgです。1200Kg以上の荷重を加えるとシャーピンボルトが過負荷防止のため、折れます。その時はハイジャッキ用シャーピンボルトとして、当社よりご購入下さい。高張力ボルトを使用すると過負荷により、故障・事故の原因となりますので使用しないで下さい。又、ハンドルにパイプ等をつないで使用しないで下さい。

## 〈ご使用方法〉

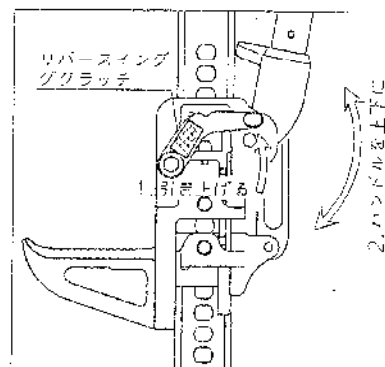
### 製品を上げる場合

- (1) 操作時以外は、ハンドルを垂直に上げて（リフトバーと平行）にしておいて下さい。
- (2) ベースプレートは、フラットで安定した箇所に据えて下さい。
- (3) ワークをラージランナーで確実に載せるか又は、ワイヤーで確実に固定して下さい。
- (4) リバースイングクラッチをロックするまで引き上げて下さい。
- (5) ハンドルを両手で握り、バネの音が「カチッ」と鳴るまで引き降ろして下さい。

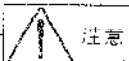


注意

ハンドル操作はゆっくり行って下さい。急激な操作は、シャーピンボルトに衝撃荷重が加わり、規定より低い荷重で破損します。



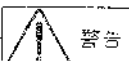
- (6) 次に、ばねの音が「カチッ」と鳴るまでハンドルを上げて下さい。
- (7) (5)、(6)を繰り返して、必要を所まで上げ、ハンドルはリフトバーと平行な状態にしておいて下さい。
- (8) フークの下に台もしくは、支えを置いて下さい。
- (9) フークを台もしくは、支えまで降ろして下さい。



注意

降ろす作業の前に、下記の品物を下げる場合の手順を請んで下さい。

### 品物を上げた状態



警告

このジャッキは、品物を支える物ではありません。ジャッキで上げたワークが落下しないよう、台や支えを下にかけさせて下さい。上げた品物が落下した場合は、大怪我を負う可能性があります。

- (1) ジャッキで支えたままの品物の下へ入らないで下さい。
- (2) 品物を横折しして、ジャッキから外さないで下さい。

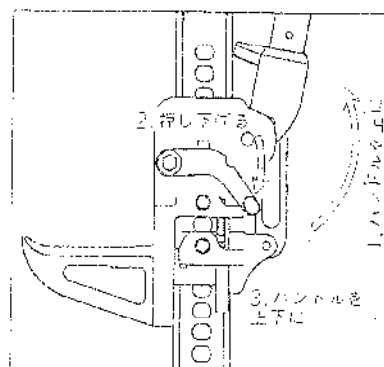
### 品物を下げる場合



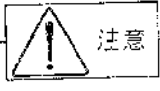
警告

品物を下げる時に使用方法を誤りますと、危険な状態が発生しやすくなります。

- (1) ハンドルを垂直に上げて（リフトバーと平行）にして下さい。
- (2) ハンドルグリップを握り、左足でリバースイングクラッチを押し下げてください。
- (3) 両手でハンドルを確実に握り、ゆっくりと1ポツポツ品物を下降させてください。
- (4) ハンドルを下げ、水平になり、ばねの音が「カチッ」と鳴るとハンドルから手に大きな荷重（品物の約1/30の荷重）が掛かります。その時、荷重に耐えられるような姿勢をとり、両手を離さないで下さい。



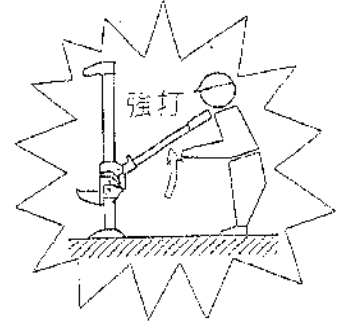
- (5) 下降が最低高に完了するまでハンドルグリップから絶対に手を離さないで下さい。
- (6) 下降を途中で止める時、リバースイングクラッチを引き上げハンドルグリップから手を離して下さい。



降下時、ハンドルをリフトバーと平行にしておいて下さい。そうでないと、降下と同時にハンドルが強い力で跳ね上がり、大怪我をする可能性があります。又、ハンドルの動作範囲に頭・体を入れると大怪我をする可能性があります。品物をリフトバーの穴一段ずつ降下させるには、最低50Kgの荷重が必要です。

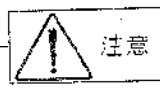
50Kg以下の荷重でリバースイングクラッチを下げると、本体が急落下します。

複数のジャッキで1つの品物を持ち上げている時は、荷重が低くなる可能性があるため、注意が必要です。



品物を横引きする場合

基本操作・注意点は品物の上下操作と同様です。



品物のクランプは、ラージランナーとクレビスで行って下さい。品物がラージランナー・クレビスから外れないよう注意して下さい。

最大クランプ力は、ハンドルに加える力の約30倍となりますので、それを超えないよう注意して下さい。

基本操作は、品物の上下操作と同様です。

《注記》

以上を読み終え、不明な点があれば当社までお問い合わせ下さい。

操作方法の確認の為、100-200Kg程度の品物で一連の操作を行って下さい。

取扱説明書は常に製品と同じ場所に保管し、紛失した時は、当社より取り寄せて下さい。